

前立腺金マーカー留置術を受けられる患者さんへ(当日入院)

様

担当医

説明看護師

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

月日	/		/		/	
経過	入院前日	治療前	治療後	退院日	治療後1日目	
目標	治療の準備を整えることができる。	創部に問題がない。 疼痛がコントロールできている。 血尿の増悪がなく、尿の流出が順調である。			尿道カテーテルが抜去でき、尿の流出が順調である。	
処置	自宅で除毛してください。(陰部、足の付け根) 入院後確認し、必要な場合はこちらで行います。	検査着に着替え、弾性ストッキングをはきます。 ネームバンドを装着します。 義歯、指輪、ネックレス等はずして看護師と一緒に放射線治療室に行きます。	処置した部分をテープで圧迫固定します。	圧迫固定をはずしません。		
点滴		病棟で点滴を始めます。			退院前に点滴終了	
お薬	21時に下剤を内服します。	お薬とお薬手帳を病棟看護師にお渡しください。 朝、持参薬は指示されたものだけ内服します。		抗血栓薬の内服の再開については、退院前にお知らせします。		
検査						
食事	0時以降は食事はできません。  	朝から食事はとれません。 水分(水またはお茶)は朝9時まで飲めます。 	食事はとれません。 □ 腰椎麻酔 ⇒3時間後から水分可 □ 全身麻酔 ⇒6時間後から水分可	朝から食事がとれます。 尿の出が良くなるように十分に水分をとってください。		
安静度	制限はありません。		ベッド上で安静に過ごします。 起き上がったたり、頭をあげたりしないでください。 寝返りや横向きになることはできません。		尿の管を抜いた後は制限ありません。	
排泄			病棟で浣腸をします。 浣腸後の便を確認しますので、便は流さずにナースコールで教えてください。	尿の管が入り、自然に尿が排出されます。 痛い時や違和感が強い場合は看護師を呼んでください。	朝、尿の管を抜きます。 管を抜いた後、最初の尿の性状や色を確認しますので、尿は流さずにナースコールで教えてください。	
清潔						
説明指導			10時に4階TOPS待合へお越しください。 同意書の確認や血圧、脈拍、体温測定を行います。 準備ができたなら病棟へ行きます。	痛みや吐き気等がある場合は、我慢せずにお知らせください。 	退院時の書類と診察券をお渡しし、退院の手続きについて説明します。 	
その他	家族の方は病室で待機していただきます。					

済生会横浜市東部病院 泌尿器科 2020年9月1日作成



排尿できない、38度以上の高い熱があるなどの症状があれば、外来にご連絡、ご相談ください。